

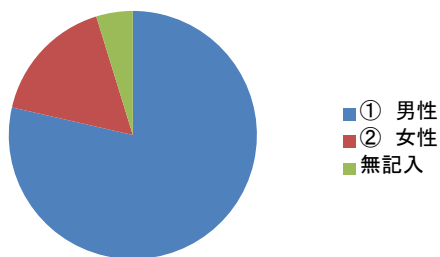
■1月18日開催 公開シンポジウム「京都東山の森の歴史を学ぶ」 アンケート結果

【回収枚数:42枚】

1 アンケートを回答した方

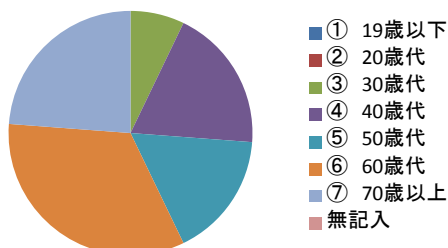
Q1:性別

① 男性	33
② 女性	7
無記入	2
合計	42



Q2:年齢

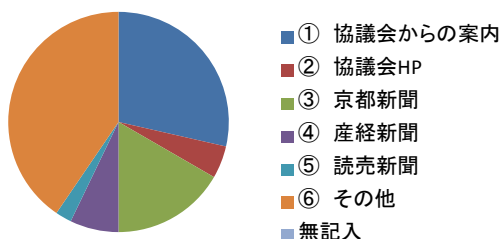
① 19歳以下	0
② 20歳代	0
③ 30歳代	3
④ 40歳代	8
⑤ 50歳代	7
⑥ 60歳代	14
⑦ 70歳以上	10
無記入	0
合計	42



2 セミナーについて

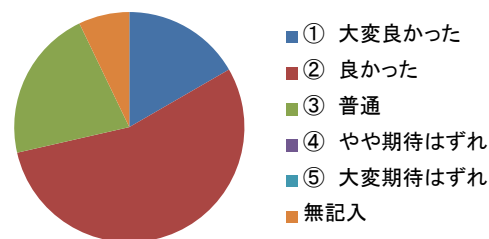
Q3:どこで知りましたか。

① 協議会からの案内	12
② 協議会HP	2
③ 京都新聞	7
④ 産経新聞	3
⑤ 読売新聞	1
⑥ その他	17
無記入	0
合計	42



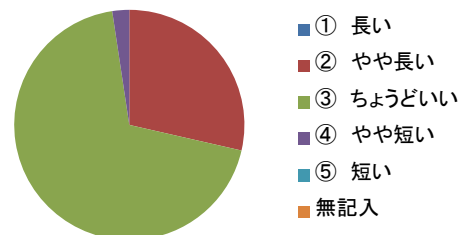
Q4:全体の感想

① 大変良かった	7
② 良かった	23
③ 普通	9
④ やや期待はずれ	0
⑤ 大変期待はずれ	0
無記入	3
合計	42



Q5:講演会の時間配分について

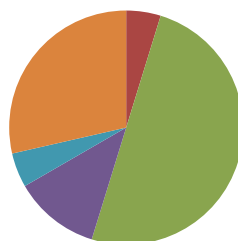
① 長い	0
② やや長い	12
③ ちょうどいい	29
④ やや短い	1
⑤ 短い	0
無記入	0
合計	42



■1月18日開催 公開シンポジウム「京都東山の森の歴史を学ぶ」 アンケート結果

Q6: パネルディスカッションの時間配分について

① 長い	0
② やや長い	2
③ ちょうどいい	21
④ やや短い	5
⑤ 短い	2
無記入	12
合計	42



- ① 長い
- ② やや長い
- ③ ちょうどいい
- ④ やや短い
- ⑤ 短い
- 無記入

Q7: 感想・意見

- このシンポジウムに社寺関係の人は何人程来られましたか(特に東山山麓とする社寺)
- 私たち一般の立場から興味をもてるような話を頂けました。なるべく分かりやすく話していただいたと思います。ありがとうございました。
- 全くのシロウトながら、最後の清水寺の大西氏の質問がストンと心におちました。
- 森に対する考え方を整理するのに役に立ちました。
- スライドが少し見にくかった
- 今後、未来はどうなる。予測できませんか。森林の効能はありますか。
- 身近な森の歴史や変遷を知ることができました。ありがとうございました。
- 社寺と国有材の「社寺上知令」の件パネル50%にしてゆっくり話して頂きたし。災害地名の説明よかった。
- 1の講演: 講演内容は大変すばらしいのに、画面の見え難さには失望した。
- お二人共なかなか聞くことのできない貴重なお話でした。ことに災害地の地名の由来はヤマトコトバと対する漢字のアテ字であることを確信しました。
- お二人共、初めてのお話で大変興味深く聞かせていただきました。
- 発表の目的については、もう少し明確にして欲しい。研究発表なのか、問題提起なのか分かりにくかった。
- なにげなく見ている景観や地名に、長い歴史があることがわかって、おもしろかった。
- 綱本氏の講演会は、説明がやや難しかった。パワーポイント等あれば、もう少し良く分かったと思う。
- 歴史といわれ等について、改めて認識することができて、良かったです。
- 災害地名の講演では、東山地区にしぼって、掘り下げて話していただけたら、わかりやすかったと思います。
- 東山をどのように守り育てていくかについて、もう少し深く掘り下げた議論ができる仕掛けづくりが必要だったのではないのでしょうか？
- 上知令の実際が少しわかった
- 綱本逸雄さんの講演が良かった。地名考察が、大変科学的に行われており、関心した。
- パネルディスカッションは先生方の討論かと思っていました。質問の時間は質問の時間として、パネルディスカッションは先生方のお話が聞きたかったです。
- 今後も興味のわく主題のシンポをお願いしたい。